

寺 報

龍正寺

日なた 211 号

慈観音

日延



<令和 7 年 12 月>

宝 龍 会
護 持 会

がっしょう 住 職 一言 がっしょう

本年も師走を迎えました、皆様方色々とおふえしい事と思います、寒さも段々とまして来ます、お身体には充分気を付けてお過ごし下さい。

生活の中には、良い時、苦しい時とあれば、一年間365日の間に色々な事が起きて来ます、一度振り返って見れば“いかがでしょうか、

私達は良い事、悪い事すべて忘れた様に前に進んでいきます、これが人生です、毎日神様、仏様、御先祖様、家族、周囲の方々に感謝する気持が大切ではないかと思えます、昔から言い伝えられている言葉、「人の振りを見て我が振りを直せ」とあります、自分自身に気が付かない事がたくさんあります、自身が良くても相手はイヤな事を知らず“知らず”としておしつけている事もあります、自分自身の心に正あつた事で周囲が変わり、自身の偉わせがあり癒される事がたくさんあります、感謝の気持があれば不平や不満はなくなり、楽しい人生が送れると思えます、

毎日を楽しい明るい人生を過しませう。

この一年間、日なた、ホームページを御愛用下さい
ましてありがとうございます、来年もよろしくお願い致
します。

当山では御回向、御祈禱等を行っております。
人生相談もしております、お坊さんと話してみたい方
気軽に お尋ね下さい。

場所等は、ホームページ 岐阜龍正寺でご覧になれま
す、携帯電話 スマホ でも見る事も出来ます。
来年も良い年である事をお祈り申し上げます。

合 掌

南無妙法蓮華經

感 謝

「太陽の光＝法華經」

日青れやかな日、仕事から帰る時ふと心地いい風... 少し木々のある方から帰ろうかなと思い木々の間の小道を通って、馬主車場へ向かいました。

変わりばえしない景色なのだが透んだ空気を感じながら歩いていく間に1つの木の近くへ、見上げると太陽の光が当たり木の葉がきれいに光っていました。

自分の人生と重ねあわせ、自分の未来が太陽だとすると、この木の葉・枝全ては自分の我々や思いで、枝葉がそぎ落されたら、太陽の光がふりそそぎ、変化していくであろうと感じ帰宅の途につきました。

景色はそれ程変わらなくても、世の中は刻々と変化しています。

自身も変化していかなければと思いつながらアパートに帰宅後、外の景色を見ながらスイーツをほうばっておりました。

こんな優雅な時間リネックスして気持ち良く過ごすことができることも感謝だなと...

1年も少しずつ1年言周が戻ってきていることもあり、前向きに、未来に向かって動き出している自分というのがありました。

透んだ空気、生きる場所がある。妄土者できるお寺がある。法華經の真髓を少しでも理解できるように べに 誓う 今日この頃でした。

晩秋の今に紅葉の色とりどりの美しさにうっとり酔います...

令和7年も12月になりましたが
12月は1年の総決算の月と学びました
いろいろあった一年の中で自分なりに
ふり返って見ることの大切さを学びま
した!! ぶじで健康で大過なく過ご
させて頂けたことが何よりではな
いでしょうか 夢いかりがたさも妙法
妙薬のおかげさまと存じます

先は遺影も写真館で撮りました
テレビよりですが写真家の方が普段着の
遺影を残されといいですよとの声が
心のどこかにありまして82才、83才の頃は今の
わたしの遺影を残しましょうと大きな字で
書いて貼ってありましたが迷ってばかりで
おりましたか 年々にふけ顔となつてきて

おります 髪も毛も細くなりボリュームなくなり
老いの姿も進むばかりの頃でござい
ます そんな今のわたくしですが 普段着の
ままの自分が 遺影に残したく思いました
法々経を学ばせて頂くにつれて心もゆたかにな
り顔の表情も年相応に変わっている様に
思っています。心の有り様が大変だそうです!!
死んでもその人の本質は変らず 日常のくらし
生き方 そのものだそうです...

だから 今を大るに致しよろこびで暮らす
日常そのものが一生涯に行くそうです 法々経の
学びよりこうゆう柄も知ってゆくご縁も仏さま
よりのご守護と存じております。

生老病死のおとしにより死と重んじたく
思います だから遺影と大るではないかと
思い撮りました わたくしにとりましては84才の
今が限界です 85才になれば又何かが変

る様に思います。

飾ることなく普段着のいつものわたくしが
年相応に写っています。写真館ですの
照明などがあって良きには写ることでしょうが
嬉しくてよろこびです。感動の涙です。

新聞よりです妻が亡くなり遺影の写真を
送ぶのに大変でした。いざ有る写真なのに
それらしき一枚を家族みんなで深めましたと
のっていました。死の準備もそれなりに
ととのえてゆくことも大なるなとはなide(よ)が...
安心のわたししております。こんなこともご法誼の
学びより気づきを頂きましたおかげさまと
思います。今ともしも皆様にお世話になります中
又良くて頂きましてお事への参拝もさせて頂き
ました心より有り難くお礼を申し上げます
頂きます。ありがとうございます。

南無妙法蓮華経

合掌

わたくしの令和4年の良きことは
遺影が撮られましたことでございます
ます。そして11月に還暦を迎え
ました。息子とも一緒に撮られまし
たことの有り難さがいふまでもなくの
よろこびです。男貞館さんが
すすめて頂けました。こんなるときに
仏様さんのお計いの中のことと感動い
びでございます。妙法・妙薬のおかげさまに
心よりの有りかたさが慕います。

よろこべば

よろこびがよろこび

つれてよろこんでやってくる

このおことばも大切に致しつも
いに止めています。

何事もよろこばしうたのみ

ましようすべて心の財よりと思っております

< 12月の行事予定 >

12月 7日(日)	10:00~ 終了後	大掃除 役員会
13日(土)	10:00~	宗祖日蓮大聖人報恩会 釋尊成道会
18日(木)	10:00~	鬼子母尊神 七面大明神) 祈禱会
21日(日)	10:00~17:00	大古久尊大祈願会
31日(水)	23:45~	年越し読誦会

< 12月住職の予定 >

寺院 = 法務

< 12月の予定 >

12月 6日(土)	各々の時間で"	清掃・準備
↓	↓	↓
12日(金)	法要後	片付け・準備
13日(土)	各々の時間で"	清掃・準備
↓	↓	↓
17日(水)	法要後	片付け・準備
18日(木)	各々の時間で"	清掃・準備
19日(金)	↓	↓
29日(月)	9:00~	飾り付け
30日(火)		